

## 市立小学校における通知表の誤記載について

杉田小学校において、令和2年12月25日に配付した第1、2学期の通知表の観点別評価及び評定に誤記載があることが判明しました。家庭訪問等により、当該児童及び保護者への謝罪と説明を行い、正しい通知表に差し替えます。

※同校では、一斉臨時休業の影響により、12月に第1学期と第2学期を合わせた通知表を配付しました。

## 1 誤記載の内容

- 3年生 15名の第1、2学期の観点別評価のうち6名の評定（図画工作科）
- 3年生 1名の第1、2学期の評定（国語科）
- 4年生 1名の第1、2学期の観点別評価（図画工作科）
- 5年生 4名の第1、2学期の観点別評価（図画工作科）

【観点別評価】：各教科について「知識・技能」などの観点ごとに評価するもの  
（当該小学校はA・B・Cの3段階）。

【評定】：各教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの。

## 2 学校名

学校名 横浜市立杉田小学校 校長 若色 昌孝（わかいろ まさたか）  
児童数：631名 教職員数：46名（3月4日時点）  
所在地 横浜市磯子区杉田一丁目8番1号

## 3 経過

令和2年 12月25日（金） 第1、2学期の通知表を配付しました。  
令和3年 3月3日（水） 図画工作科専科教諭が、学年末の成績処理を行うため、第1、2学期の3年生の通知表を確認した際、自分が作成した評価と相違していることに気付きました。その後、担当している学年を確認したところ、3年生15名の図画工作科の観点別評価及び評定の誤記載が判明しました。  
3月4日（木） 第1、2学期の通知表全児童分の確認を全職員で開始しました。全職員の確認が終了し、4年生1名、5年生4名の図画工作科の観点別評価と、3年生1名の国語科の評定の誤記載が判明しました。  
3月5日（金）～ 校長、副校長、各担任教諭が、家庭訪問等により、当該児童及び保護者への謝罪、説明及び正しい通知表への差替えを開始しました。

## 4 誤記載が発生した主な原因

- 図画工作科専科教諭が作成した成績の補助簿（校務システムに入力するための記録資料）の観点別評価及び評定を、各担任教諭が校務システムに入力する際に、誤って入力しました。
- 担任教諭が、国語科の評定を校務システムに入力する際、誤って入力しました。
- 校内で決められた手順書では、校務システム入力後に、複数名で補助簿との照合を行うこととされていますが、担任教諭及び同学年の教諭は本来行うべき照合作業を行いませんでした。

## 5 再発防止に向けた取組

- 本事案の検証を十分に行うとともに、早急に再発防止研修を実施します。
- 誤入力の可能性があることを意識しつつ、複数名による丁寧で確実な照合作業を行うことを教職員全員に注意喚起し、意識改善を徹底します。

お問合せ先

教育委員会事務局南部学校教育事務所 指導主事室長 伊藤 真 Tel 045-843-6399